

第2 がん検診にかかる受診意向調査の結果

1 検診事業の認知手段について（N = 496、複数回答可）

全体の約8割の方が「広報だて」で検診のお知らせを見たことがあると回答し、年代別で見ると、高年代になるほど広報による認知度が高くなるものの、20歳代では3割という結果になりました。

